

広島市多文化共生のまちづくり推進指針 改定案の概要

現状

1 統計データ

- (1) 外国人市民の増加
- (2) 国籍や在留資格の多様化
- (3) 子ども・高齢者の増加

2 意識調査結果

- (1) 定住意思
- (2) 日本語能力
- (3) 生活に関することの相談先
- (4) 日本人と外国人の意識比較
 - ① 日本人と外国人の互いの付き合い方
 - ② 日本人と外国人が付き合う上で難しいこと

3 本市の多文化共生施策の取組状況

- (1) 外国人相談窓口の拡充
- (2) 日本語教育関連事業の本格実施
- (3) 市が発信する情報の多言語化とやさしい日本語の普及

課題

- 1 コミュニケーション支援の充実
- 2 ライフステージに応じた支援
- 3 外国人市民等の活躍促進
- 4 交流・相互理解の促進

多文化共生のまちづくりの目標と今後の取組

目標 1 外国人市民の暮らしやすさに配慮したまちづくりの推進基本施策 1 コミュニケーション支援

- 施策 1 行政・生活情報の多言語化、相談体制の整備
- 施策 2 日本語教育の推進とやさしい日本語の普及

基本施策 2 生活支援体制の充実

- 施策 1 医療・保健・福祉サービスの提供
- 施策 2 教育機会の確保と子ども・子育て支援
- 施策 3 適正な労働環境の確保
- 施策 4 住宅確保のための支援
- 施策 5 災害時等の非常時における支援

基本施策 3 外国人市民等が活躍するまちづくり

- 施策 1 留学生支援
- 施策 2 社会参画の促進

目標 2 多文化共生意識の高揚基本施策 1 交流機会の創出

- 施策 1 お互いの文化を知り交流を深める機会の提供

基本施策 2 多文化共生の意識啓発

- 施策 1 多文化共生の意識啓発と相互理解の促進

多文化共生施策の推進体制の整備

- (1) 庁内の推進体制の整備
- (2) 多様な主体との連携・協働
- (3) 多文化共生の拠点整備